

BMP・JPEGに保存する (ファイル : BMPorJPEGに保存)

BMP (JPEG)に図面を保存する

- ・サブメニュー [BMPサイズ] と [保存幅] を指定後、画面上に設定した大きさの赤枠が表示されるので、図面を枠内に合わせクリックし、名前を付けて保存する。
(JPEGで保存する場合は、保存時に「ファイルの種類」で「JPEG形式(*.JPG)」を選んで下さい)

サブメニューコマンドの説明

- [BMPサイズ(ドット)=640,480] 保存後、BMP画像になった時の大きさを設定します。
- [保存幅(mm)=2000] 保存する際、画面上の外枠の大きさを設定します。
(ここで設定するのは「横幅」のみで「高さ」は [BMPサイズ] で設定した縦横幅の数値の比率に対して表示されます)
例 :BMPサイズ「640,480」保存幅「2000」の場合
 $2000 : X = 640 : 480$ $640 X = 960000$ $X = 1500$ よって、縦幅は「1500」
(また、保存幅の枠の大きさ(mm)は基本縮尺に従います。(P39参照))
- [前の値] 1つ前に設定した数値(BMPサイズ・保存幅の値)を再び呼び出します。
- [広め/狭め/標準] 保存する際、保存幅からの余白部分を指定します。

詳しい説明は、『演習問題3』「図面をBMPに保存する」(P38)をご覧ください。

全体表示範囲の変更 (画面左下 : 範囲記憶)

全体表示範囲を一時変更させる

- ・全体表示として固定させたい画面を表示し、画面左下 [範囲記憶] を左クリック (黄色表示) する。元に戻すには [範囲記憶] を右クリックする。
(広い範囲で作業をしている時などに便利です)